

保税制度について



平成28年3月

大阪税関 監視部 保税総括部門

- ◆当該資料は、保税制度についての一般的・基本的な内容の説明資料となります。
- ◆各社の保税事務初任者を対象とした社内研修・勉強会にご活用いただきたいと思います。
- ◆内容についてご不明な点等ございましたら、大阪税関監視部保税地域監督官（保税総括部門担当）06-6576-3218にお問い合わせ下さい。

1. 保税地域制度概説

①保税制度の意義

②近年における主な保税制度の改正

③税関と保税地域被許可者との関係

①保税制度の意義

保税 = 「税」を「保」つ

租税的側面

広辞苑：関税の賦課が留保されている状態

租税的側面のみにとどまらない

関税及び内国消費税の適正な徴収の確保並びに社会悪物の流入阻止等適正な輸入通関の履行の確保

輸入貨物

- 本邦到着から輸入の許可を受けるまでの間

輸出貨物

- 輸出の許可を受けてから外国貿易船等に船積みされるまでの間

貨物に関する各種の取扱いや規制を概括的に総称するもの

他法令手続の履行の確保等適正な輸出通関の履行の確保

① 保税制度の意義

もしも、保税制度(地域)がなかったら...



貨物の抜き取りやすり替えなどの不正行為が簡単にできるようになる。
⇒適正な通関を確保するためには、多大なコストが発生する。
⇒結果、公益性が失われる。

国民生活の安全・健康の維持、国際的な平和維持・環境保護、無駄な国庫支出等

① 保税制度の意義

保税制度(地域)があれば...



貨物を税関監督下の保税地域に集中させることで、効率的かつ効果的に適正な通関を確保できる。

行政の効率化・行政コストの削減

関税債権の確保に支障がない範囲で、外国貨物に対する一定の行為(見本持出、保税作業、貨物取扱いetc.)を認めることにより、商取引を円滑化させることができる。

国際物流の推進

蔵置期間中の関税納付を留保したまま、ある程度の蔵置を可能とすることにより、輸入者にとっては商機を見極めることができる。また、第三国への積戻しを可能とすることにより、中継貿易の発展、売買契約不成立時の関税負担回避につながる。

②近年における主な保税制度の改正

保税地域における貨物管理に関する手続の簡素化 (H9年度)

- 輸入許可済貨物の管理対象からの除外
- 貨物の搬出入等に係る届出制の廃止

製品課税⇒原料課税 (H10年度)

- 原料課税に係る承認制の廃止

執務時間外の搬出入等に係る届出制の廃止 (H13年度)

- H9年度に許可制から届け出制への移行、それに伴う手数料の廃止

構造改革特別区域への対応 (H15年度)

- 総合保税地域の第三セクター要件の緩和
- 保税蔵置場の許可に係る距離基準の緩和

保税地域等に対する処分規定の強化 (H17年度)

- 指定保税地域に対する処分規定の新設等
- 保税蔵置場等に対する処分規定の強化

特定保税承認制度の導入 (H19年度)

- AEO制度の一環 (届出保税蔵置場及び届出保税工場)

国際郵便物の保税制度の対象化 (H20年度)

- 特定郵便物を除く郵便物を保税制度の対象とする

特定保税運送制度の導入 (H20年度)

- AEO制度の一環 (特定保税運送者)

保税蔵置場等の許可要件の強化 (H21年度)

- 許可をしない要件に暴力団員であること等を追加

輸出通関における「保税搬入原則」の見直し等 (H23年度)

- 保税地域等搬入前の輸出申告
- AEO輸出制度の改善

全体的には規制緩和の方向が進んでいる

②近年における主な保税制度の改正

直接管理

昭和46年以前は、保税地域への外国貨物等の搬出入は、すべて税関への事前の届出を要する扱いとされていた。

貿易量の増大による官民事務量の増大

間接管理

倉主等による自主的な外国貨物の管理

税関は許可時・許可期間更新時の審査、業務検査、保税取締りを通じて間接的に管理



- ◆ 昭和46年 自主管理のトライアル的導入
- ◆ 昭和47年 自主管理制度導入
- ◆ 平成 4年 CP整備の指導開始
- ◆ 平成 9年 完全自主管理制に移行
- ◆ 平成12年 CP整備を基本通達化

③税関と保税地域被許可者との関係

税関業務

保税地域被許可者の手続

③

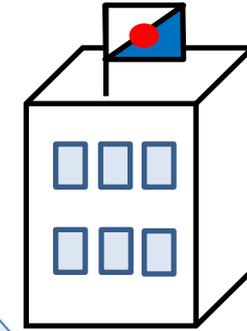
適正な貨物管理ができていないか帳簿等进行检查する。

④

貨物そのものや貨物管理状況についての取締りを行う。

⑤

保税地域被許可者に関税法違反等があった場合、許可取消し等の処分を行うことができる。



税関



④ 取締



保税地域

自主管理

記帳義務
(関税法第34条の2等)

自主管理制度を支える
2本の柱

倉主責任
(関税法第45条)